

(特₁)癒しの特許風呂装置 (俗称)

健康維持・増進希望者様に標記風呂装置で目的とするところの判断が見える化まで間、下記装置を30日間**無料**でお貸しします。その後のことは、ご自由に、ご判断ください。

標記「推奨」お風呂用装置は、下壇掲示のとおり

「俗称」(癒しの特許風呂装置)



(; 試作品→移動型)



(; 試作品→固定型)

**お風呂に入って免疫力を高め病魔の先取り
予防で難病を追放しようではありませんか**

※名称

「磁化水を介した曝気・気泡水風呂装置」

〒884-0006 住所：宮崎県児湯郡高鍋町大字上江7674の8

社名 松井エネルギー研究所；☎0983-22-5805

- ※磁化水⇒磁化現象(磁石で水を磁化)の計測に成功。(某科学研・先端医療財団)
- ※曝気水⇒浄水の方法で、水を空気にさらし水中の微生物等を分解促進作用。
- ※気泡水⇒水に対する空気の溶解量が常識飽和溶解度を超える現象水。①

磁化水を「曝気・気泡化」した温浴風呂装置の私約書

標記装置は、国際特許出願（PCT）及び日本国特許取得2物権を合体させた入浴用器具装置（※**飲用分**→**泡磁号（1基）含む**）であることから、下記の約束事を明記したものである。

松井嗣光又は、松井嗣光の代理人（以下**甲**という）と当該者（以下**乙**という）は、標記装置（以下本装置という。※**試作品**）の納得売買に関し次のとおり取り決めた。

※本装置とは、磁石で磁気帯を造り且つ、その水を磁化し更に曝気気泡化して機能水を創り、飲用には当然のこと、その他当該水を浴用湯として活用すれば、人間様の健康増進に役立つのではないかと期待し、考案開発した本装置であります。

「***本装置の**」「**納得売買**」は、**甲**と**乙**の信頼関係に成り立った契約となります。

本装置の本格運用は数年前に始まっております。以来入浴を介して「病」から復活する事例が発現し始めております。

記

- ① 本装置の取り扱いは、慎重（1型（2）②イ・③を参照）を期してもらいたい。
- ② 本装置の取り扱い等の該略教本は、原本をコピーして**乙**へ手渡します。
- ③ 本装置は前述記載の特許装置であることから、**乙**は本装置の使用方法等を遵守し有効な活用をしてください。
- ④ **甲**は**乙**に対し、本装置試用の実演した査証書を求めることができるものとする。
- ⑤ 本装置体験入浴以降を含めての活用は、**乙**の「**自己責任**」で運用するものとする。
- ⑥ 本装置、納得の、引き続き採用決定あらば、試作代金を徴収します。
- ⑦ 本装置故障等の保証期間は、「原則」活用日の翌日から1ヵ年とする。但し、**乙**の責任に係る故障・修理等は**乙**の負担とする。

松井エコエネルギー研究所；代理人 **甲**； 捺印又指印⇒

甲〒住所

☎又は携帯

乙〒住所

☎又は携帯 個人名 **乙**； 捺印又指印⇒

甲・**乙**は上記を納得して捺印又指印した。⇒（**甲乙**で2部必要）

甲は、個人情報法を厳守する。

***乙が記入のこと** 契約日令和5年 月 日

下欄は、「松井」の私的な予防医学的な簡略論説と、インターネット上から抜粋した「癌」の温熱療法に関する一部論説です。

記

私儀（松井）過去に医事関係の業務に携わった経験のない、事実を申しあげておきます。とは言うものの、（私の友人・知人がつい先だって癌で亡くなりました。）

さて、現世の健康事情を見渡すと、悪性腫瘍の「罹患率」二人に一人との厳しい現実、そのため「2分の1」の人は絶対に避けて通れぬ現況の事実。

そんなことから、この種の「病」の予防を民間療法で何とかならないものかと、医療知識のない小生ではありますが、文殊の知恵を借りながら思案に試案の挑戦を重ね、辿り着いたところの答えは、「いい湯だな あははん・・・」と、唄の文句にある、何と「お風呂」でした。

その根拠は、インターネット等の医療文献を拝読すると、向かうところ適なしの凶悪な「ガン細胞」も、実は弱点があるようで、同細胞は、正常細胞と比べると熱に弱いと言う特性を持っているそうです。

※下述は、有名なガン細胞実験だそうです。（文献引用）

「1978年国立予防衛生研究所で、人間の子宮ガンの細胞を；32℃～43℃の間で温度に変化を与えながら、正常細胞と比較実験をしたところ；39.6℃以上に達した場合、ガン細胞は10日間くらいで全滅し、他方正常細胞には異常は認められなかった実験の結果の発表がなされています。」

つまり、高体温だと免疫力が上昇し、病原菌の繁殖を防ぐ活動が高まり、そして最新の研究によると、免疫を担う「マクロファージ」という細胞は、体温が38.5℃になると活性化することが判明したそうです。体温の上昇は、全体の免疫力も高まるということが科学的にも解ってきたそうです。

我々に「即」出来ることは、お風呂（癒しの特許風呂）で「予防医学」をテーマとして 「体温の一時上昇」を獲得し、民間入浴療法で病魔発症の予防・撃退にチャレンジしてみたらと思う

頑張ろう；気合を入れて

以上 ③